

ワークショップ

# 災害後避難所 居住スペースの 15年間の変化



ワークショップ日時

2026年7月4日(土)  
13:20~16:40

2026年7月5日(日)  
9:00~12:20



会場

J会場

(4階 基礎作業実習室  
及び義肢装具室)

定員 なし

参加費 なし

申込方法 不要(申込不要)

— 東日本大震災の経験知を未来の支援へ。  
学び・研究・共有でつなぐ作業療法の力 —

共催

福島県作業療法士会 災害対策委員会

15年前の東日本大震災時の避難所

居住スペースの再現



プライバシーの確保が難しい、過密な環境



現在の推奨される避難所

居住スペースの再現



プライバシーの確保や衛生面に配慮した環境

企画  
趣旨

15年前東日本大震災時の避難所の居住スペースと現在の避難所の居住スペースを模擬的に再現いたします。  
2つの避難所環境を見学体験し、15年間での避難所スペースの変化や改善を体験していただけます。  
同時に、作業療法士の視点で現在の環境の問題点や改善点について議論を深めたいと考えています。

## 本ワークショップの主なポイント

- 1 アンケート調査研究の実施  
作業療法士の視点で現在の環境の問題点や改善点について、アンケート調査研究を実施します。皆さんの経験や思考を一般化し、未来の支援につなげます。



皆さんの視点が  
今後の避難所環境の  
改善につながります

- 2 作業療法士の世代を超えた  
経験や臨床思考の共有  
若手からベテランまで、世代を超えて  
体験や臨床思考を共有し、  
多様な視点から学び合い、  
協働の力を育みます。



- 3 テントの組み立て・  
折り畳み体験  
避難所で使用される  
テントの組み立て・  
折り畳みが体験できます。



見学・体験・対話を通して、災害後の避難所環境と支援について  
気づきや学びを得る機会となります。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。